

タイトル	Mの伝説 〈レジェンド〉
ペンネーム	恵夢慧風
本名	二堂 泰
年齢	24歳
結果	二次選考通過

カテゴリー	評価ポイント	クロスレビュー										総合評価
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
キャラクター	読者にとってキャラクターは魅力的か	3	2	3	2							2.5
	掛け合いが魅力的に書けているか	3	2	2	3							
	共感したくなる主人公か	3	3	2	2							
	適切なキャラの配置・書き分けができているか	3	2	2	3							
ストーリー	物語の方向性がはっきりしているか	3	3	2	3							2.7
	読者を楽しませるストーリーをつくらせているか	2	3	3	4							
	読者の予想を上回ろうとしているか	3	3	3	3							
	題材、キャラクター、設定が物語に活かされているか	2	2	2	2							
世界観・アイデア	読者の興味・関心を引きつけられる題材か	2	3	3	3							2.9
	新規性のあるアイデアか	4	4	3	4							
	世界観や設定に矛盾は無い	2	2	2	3							
	作品世界にリアリティがあるか	3	2	3	3							
構成力	物語の導入からおもしろいか	2	3	2	3							2.6
	起承転結のメリハリがあるか	2	2	1	3							
	テンポよく読み進められるか	3	3	3	3							
	終盤がしっかりと盛り上がっているか	3	3	2	3							
文章力	読みやすく、書きこなれた文章か	2	3	3	3							2.6
	文体は魅力的か	2	3	3	3							
	用字用語に誤りがなく適切か	2	3	2	2							
	過不足ない状況描写ができているか	2	3	3	3							
総合評価		3	3	2	4							3.0

評価の目安 5：良くてできている 4：出来ている 3：どちらともいえない
2：あまりできていない 1：できていない

※クロスレビューA～Jは応募作を審査した各担当者の評価です。
詳しい評価シートの見方は送付状をご確認ください

審査員Aコメント
良かったところ
・新しい発想の物語で面白い。既存の作品にはない、オリジナリティがとても感じられた。
・思わず「へえ～！」と声が出てしまうほどの設定の作り込み。
・外連味のある主人公。とてもかっこいい。
悪かったところ
・登場人物に対して、同じ説明が何度も入ってきてわずらわしい。
・主人公が師から受け継いだ意思を貫くとはいえ、突然敵の組織に捕まる展開だけは正直微妙。
アドバイス
ページ数の関係であの結末になったのかもしれませんが、尻切れトンボのような印象が残ってしまって、残念でした。プロットの段階から、物語の流れに加えて、その配分も意識してみましょう。
全体的に設定がよく作りこまれており、ストーリーと世界観のすごいスケールを感じさせてくれます。しかしそういった枠組みのクオリティに、キャラクターが追いついていない印象でした。キャラクターも負けられない個性を出しましょう。

審査員Bコメント

良かったところ

- ・既存設定の混ぜこぜでありながらとても斬新で、魅力あるものにできている。
- ・新しい素材に挑戦できている。
- ・終盤、しっかりとした物語の落としどころを作ることができている。

悪かったところ

- ・オチが唐突になってしまっており、物語全体に馴染んでいない。
- ・キャラクターの書き分けがうまくできていない。

アドバイス

世界観が上手く構築できているので、物語のラストに納得のいくエピソードを据えられています。とはいえ、少々唐突感が否めないなので、伏線をしっかりと張って、唐突な終盤をうまく馴染ませましょう。

台詞一つですべての人物が書き分けられるくらい、特徴的な表現、キャラクターを模索しましょう。

審査員Cコメント

良かったところ

- ・独特の世界観を構築できている。
- ・文章が読み易い。

悪かったところ

- ・主人公以外のキャラクターが少々弱い。主人公のインパクトが強すぎる。
- ・読み易いのだが、起伏に乏しく坦々と話が進んでいる印象を受ける。
- ・ラストが投げやり感が強かつ納得しづらい展開のため、満足感に欠ける。

アドバイス

各キャラについて、それぞれ個人としての魅力を出すことを意識しましょう。主人公にも負けないように！
また、物語の盛り上がり・盛り下がりがあまり感じられず、ストーリーとしてのワクワク感が足りなかった印象だったので、ちゃんとエピソードの強弱をつけましょう。その上できちんとラストの落としどころを読者に提示しましょう。思い切り飛ばすだけ飛ばされて、最後着地に失敗してしまった印象でした。

審査員Dコメント

良かったところ

- ・非常に斬新で、独特な世界観。
- ・読者を楽しませようと、物語の構成がしっかりと練られており、驚きも用意されている。
- ・『伝説』の名に恥じない、荘厳なストーリー。

悪かったところ

- ・物語の展開は大きく豪華に広がっていてよかったが、オチに若干ムリがある。再考の余地あり。
- ・主人公の凄さばかり目立っていて、周りのキャラクターを活かし切れていない。

アドバイス

オリジナリティのある設定、そしてその魅力を十分に引き出すストーリーと構成が素晴らしいです。しかしながら、主人公以外のキャラクターの魅力が不足している印象です。それぞれのキャラクターにもっと役割を与え、エピソードを掘り下げていけば、もっと面白い作品になると思います。

また、少々物語を広げすぎていて、うまくまとめ切れていないため、不完全燃焼でした。それまでのストーリーを殺さないようなラストを模索しましょう。